

日常診療を変えるエビデンスを皆様へ。

2023年4月 vol.1

日頃より「今日の臨床サポート」をご愛顧いただき、ありがとうございます。

2022年後半以降に改訂した臨床レビューの中から、日常診療に大きく影響を与えるようなエビデンスをご紹介します。

Rapid Response System (RRS)	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度の診療報酬改定においてRapid Response System (RRS) を整備することで診療報酬に加算が付くようになった。 ・本稿ではRRSの内容や院内導入にあたり配慮すべきことを解説するとともに、本邦での導入例を紹介している。 ・RRSとは、入院患者の予期しない状態悪化に対応するためのシステムである。急変してから対応するのではなく、急変につながりかねないバイタルサインの変化をとらえて、早期に対応すること、それにより院内心停止などの重大なイベントを防ぐことを目的とする。 ・RRSを院内に導入することにより、個々のスタッフの患者観察スキルの向上、患者予後の改善、発生事例の振り返りを通して院内での事例共有、そしてそれらをもとにした院内ルールの改善などが期待できる。
COVID-19 (新型コロナウイルス感染症)	<ul style="list-style-type: none"> ・2022年11月3日時点で得られた情報を元に内容を更新した。また緊急承認された塩野義製薬社製の経口治療薬エンシトレルビルフマル酸 (ゾコーバ) について11月22日の情報に基づき追記した。 ・新型コロナワクチンは、ファイザー社製コミナティワクチンやモデルナ社製スパイクバックスワクチン、武田薬品 (ノババックス) からヌバキソビットワクチンが薬事承認された。オミクロン株対応2価 (オミクロン株BA.4-5対応型) ワクチンは、ファイザー社製が2022年10月5日に、モデルナ社製は2022年11月1日に薬事承認され、現在接種可能となっている。 ・3回目以降のワクチン接種間隔が3か月に短縮された。オミクロン対応ワクチンは初回接種 (1・2回目接種) を完了した12歳以上の方が対象となっている。 ※最新情報につきましては、厚生労働省ホームページ等でご確認ください。
たこつぼ (型) 心筋症/ たこつぼ症候群	<ul style="list-style-type: none"> ・最新の情報に基づいてコンテンツを見直し、改訂を行った。 ・前回改訂から、新しいガイドラインは発表されていない。 ・レジストリー、メタ解析などで、症例の集積が進み、くも膜下出血、CKD、悪性腫瘍、肥満、敗血症、COPDなどの患者で本症が合併すると予後が悪いことが報告されている。 ・遺伝的要因として、ADRB1、GRK5、BAG3などの遺伝子バリエーションなどが注目されているが、結論は出ていない。
前立腺肥大症	<p>2022年より保険収載された2つの術式 (経尿道的水蒸気治療 (WAVE: Water Vapor Energy Therapy)、経尿道的前立腺吊り上げ術 (PUL: Prostatic urethral lift) を追記した。</p>
大動脈弁狭窄症	<ul style="list-style-type: none"> ・最新の情報に基づいてコンテンツを見直し、改訂を行った。 ・経皮的動脈弁留置術 (TAVR) が広く行われるようになり、中リスク、低リスク例における新たなデータが増加している。日本においてもTAVR適応が拡大しているが、適応は弁膜症チーム、あるいはハートチームにおいて協議のうえ決定される。
薬剤投与と顎骨壊死	<ul style="list-style-type: none"> ・米国口腔顎顔面外科学会のポジションペーパー2022年版に基づき改訂を行った。 ・新たな改訂版では疾患定義、分類等に変更はないが、本ポジションペーパーは本疾患に関するベンチマークとなっているため、近日中に、本邦におけるポジションペーパーを含め様々な新しい動きがあることが予想される。本コンテンツの本格的な改訂もそれらを踏まえ2023年度を考えている。 ・今回は、2022年改訂版における、以下2つの重要なポイントを追記した。 <ol style="list-style-type: none"> 1) ステージ別の治療方針 2) 各論: 抜歯をはじめとした口腔外科症手術全の休薬について

『今日の臨床サポート』とは

エビデンスに基づく日本語によるリファレンスツールです。約1,400の疾患・症状概要、診断・治療方針などをご覧になることができます。ジェネリックを含む薬剤情報、疾患・症状の患者向け説明資料、インターネット版ではPubMedへのリンクもご用意しています。

QRコードまたはURLからアクセスできます。イントラ版をご契約の施設では、院内端末からログインなしでご覧になることができます。



<https://clinicalsup.jp/jpoc/>

ログインには、①ユーザー名、②パスワード、③施設コードが必要です。管理者の方にご確認ください。

